

実験動物の飼養及び保管並びに苦痛の軽減
に関する基準の解説について

実験動物飼養保管等基準解説書研究会①

研究会開催の趣旨

「実験動物の飼養及び保管等に関する基準(昭和55年総理府告示第6号)」については、平成17年の「動物の愛護及び管理に関する法律(以下「法」という。)」の改正に伴って「実験動物の飼養及び保管並びに苦痛の軽減に関する基準(平成18年環境省告示第88号。以下、「基準」という。)」として新たに制定した。その後、平成24年の法改正の際にも基準が一部改正され、「公表」及び「外部制度管理」等の項目が追記された。

一方、基準の解説書については、昭和55年の告示時に解説書が作成されて以降改訂がなされていないことから、今般、解説書の作成に関する検討を行うこととした。

構成委員

氏名	職名
◎浦野 徹	自然科学研究機構・生理学研究所特任教授
喜多 正和	京都府立医科大学 実験動物センター教授
久和 茂	東京大学大学院農学生命科学研究科教授
國田 智	自治医科大学実験動物医学センター教授
三好 一郎	東北大学大学院医学系研究科附属動物実験施設教授
○八神 健一	筑波大学 大学院人間総合科学研究科教授
大和田 一雄	一般財団法人 ふくしま医療機器産業推進機構安全性評価部長
外尾 亮治	一般財団法人 動物繁殖研究所理事長
山田 靖子	国立感染症研究所名誉所員

氏名	職名
渡部 一人	中外製薬株式会社 研究本部主幹研究員
打越 綾子	成城大学法学部教授
伊佐 正	京都大学大学院医学研究科高次脳科学講座神経生物学分野教授
小幡 裕一	理化学研究所バイオサイエンスセンターバイオリソースセンター長
高橋 雅英	名古屋大学大学院医学系研究科 分子病理・腫瘍病理学医学部長
坂本 雄二	千寿製薬株式会社研究所実験動物基盤グループマネージャー
福田 勝洋	日本実験動物協会会長
鍵山 直子	公益財団法人 実験動物中央研究所理事

<オブザーバー(関係省庁)>

文部科学省研究振興局ライフサイエンス課／厚生労働省大臣官房厚生科学課／農林水産省農林水産事務局研究企画課・生産局畜産部畜産振興課

<事務局>

環境省自然環境局総務課動物愛護管理室

※職名は第1回実験動物飼養保管等基準解説書研究会名簿より抜粋

実験動物飼養保管等基準解説書研究会②

研究会スケジュール

研究会開催日時	主な内容
平成28年2月15日	第1回 実験動物飼養保管等基準解説書作成方針、執筆分担
平成28年3月30日	第2回 執筆内容、実験動物飼養保管等基準解説書のレイアウト
平成28年12月22日	第3回 執筆資料の公開、実験動物飼養保管等基準解説書(案)への討議
平成29年3月23日	第4回 実験動物飼養保管等基準解説書(案)への討議
平成29年6月28日	第5回 とりまとめ(実験動物飼養保管等基準解説書(案)への最終討議)

「実験動物の飼養及び保管並びに苦痛の軽減に関する基準の解説」を策定。

<環境省の担当執筆部分>

○序章 動物愛護管理法 0-1 動物愛護管理法の沿革 ○第5章 準用及び適用除外

【解説書の目次】

<序章 動物愛護管理法>

0-1 動物愛護管理法の沿革

動物保護管理法の制定前／動物保護管理法の制定
実験動物の飼養及び保管等に関する基準の制定
動物愛護管理法への改正／環境省への移管
動物愛護管理法の改正
実験動物の飼養及び保管等に関する基準の見直し
動物愛護管理法の改正

0-2 実験動物の飼養及び保管等に関する基準の解説

国際的動向と我が国の状況
解説書作成にあたっての基本的方針
動物実験等の実施に関連するその他の法令

<第1章 一般原則>

- 1-1 基本的な考え方
- 1-2 動物の選定
- 1-3 周知
- 1-4 その他

<第2章 定義>

- 2-1 実験等
- 2-2 施設
- 2-3 実験動物
- 2-4 管理者
- 2-5 実験動物管理者
- 2-6 実験実施者
- 2-7 飼養者
- 2-8 管理者等

<第3章 共通基準>

- 3-1 動物の健康及び安全の保持
飼養及び保管の方法 / 施設の構造等 / 教育訓練等
- 3-2 生活環境の保全
汚物、汚水等の適切な処理 / 微生物による環境の汚染防止
悪臭の発生防止 / 害虫の発生防止 / 騒音の発生防止
- 3-3 危害等の防止
施設の構造並びに飼養及び保管の方法 / 有毒動物の飼養及び保管 / 逸走時の対応 / 緊急時の対応
- 3-4 人と動物の共通感染症に係る知識の習得等
- 3-5 実験動物の記録管理の適正化
- 3-6 輸送時の取り扱い
- 3-7 施設廃止時の取り扱い

<第4章 個別基準>

- 4-1 実験等を行う施設
実験等の実施上の配慮 / 事後処置
- 4-2 実験動物を生産する施設

<第5章 準用及び適用除外>

- 5-1 準用
- 5-2 適用除外
畜産分野における実験等 / 生態観察

<付 録>

- 付-1 動物実験に関する情報公開に関する更なる取組について
- 付-2 おもな推奨値

実験動物飼養保管等基準解説の普及・啓発

普及・啓発

◎ 「実験動物の飼養及び保管並びに苦痛の軽減に関する基準の解説」の送付(平成29年12月1日)

- ・関係省庁(文部科学省、厚生労働省、農林水産省、内閣府、警察庁、総務省、経済産業省、国土交通省)
- ・地方自治体
- ・実験動物飼養保管等基準解説書研究会委員

◎ 環境省HPに「実験動物の飼養及び保管並びに苦痛の軽減に関する基準の解説」を掲載(平成29年12月1日)

https://www.env.go.jp/nature/dobutsu/aigo/2_data/pamph/h2911.html

(全体版と分割版(各章毎)をそれぞれ記載)

実験動物の飼養及び 保管並びに 苦痛の軽減に関する 基準の解説

環境省自然環境局動物環境管理室 編集
実験動物飼養保管等基準解説書研究会 執筆



◎ 業界団体等からの依頼に基づく対応(当該基準解説の講演・説明等)

- ・平成29年11月3日 「外部検証促進のため人材育成」事業(公益社団法人日本実験動物学会)
- ・平成29年11月18日 「第61回日本実験動物環境研究会」(日本実験動物環境研究会)
- ・平成29年11月25日 「日本動物実験代替法学会 第30回大会」(日本動物実験代替法学会)
- ・平成29年12月9日 「実験動物の飼養及び保管並びに苦痛の軽減に関する基準の解説書についての勉強会」(日本実験動物技術者協会関西支部)
- ・平成29年12月13日 「実験動物の飼養及び保管並びに苦痛の軽減に関する基準の解説」刊行記念セミナー(株式会社アドスリー)

<今後の予定>

- ・平成30年2月 「第9回実験動物管理者等研修会」(公益社団法人日本実験動物学会)
- ・平成30年3月 「日本実験動物協会教育セミナー・フォーラム2018」※(公益社団法人日本実験動物協会)

※東京及び京都で開催予定

- ・平成30年5月 「第65回日本実験動物学会シンポジウム」(公益社団法人日本実験動物学会)